

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

磯子区・現職最年少! **唯一の女性候補** **無所属**
国民民主党推薦

市政に優しさとスピードを!

- 子育て・教育にお金のかからない制度改革を推進!**
 - 子どもの医療費ゼロの対象を中学3年生から段階的に18歳まで引き上げ。
 - 保育所等の0~2歳児クラス等の無償化の対象範囲を拡充! 第2子以降は完全無償化へ。
 - 全生徒が満足できる全員喫食の温かい中学校給食を実現。
- 高齢者・障がい者福祉をもっと身近で使いやすく!**
 - 小規模多機能型介護施設など高齢者福祉施設の整備を進め、地域密着型福祉サービスの未整備圏域を解消。
 - 就労支援や社会参加ができる環境を整備。見守りネットワークの強化、親なき後の支援や後見的制度を拡充。
- あらゆる世代に優しいまちづくり!**
 - 買い物や通院など日常の移動に必要なコミュニティバスや乗り合いタクシーなど地域の実情に合わせた移動手段の確保。
 - 温室効果ガス削減に向けて住宅の省エネ性能の向上と太陽光パネルの設置補助、資源の再利用による循環型経済を実現。
- もっと住みよい安全安心の磯子区を!**
 - 区内の防災対策を強化。密集市街地の消防力を高め、沿岸部では津波対策として垂直避難場所を確保。
 - JR磯子駅周辺や八幡橋交差点等のバリアフリー化を推進。各駅ではホームドアの整備を。
 - 地域の防犯力強化で高齢者が安心して暮らせる磯子区を!

二井くみよプロフィール
*1982年9月6日生まれ
*千葉大学法政経済学部卒業
*国民議会秘書(13年間)を経て民間会社勤務

※行政書士/障がい者福祉施設の就労支援員
※横浜市議会議員1期目(無所属)
※健康福祉・医療委員会/郊外部再生・活性化特別委員会
※国民議会秘書(13年間)を経て民間会社勤務
※民主フォーラム横浜市議会議員 所属

詳しい政策はコチラ

二井くみよ

ふたい
二井くみよ

たけだ勝久

《《 行動します! 実現します! 》》

- ガン・うつ・認知症対策**
 - 誰もが「がん検診」を受診しやすい体制を整備します
 - 認知症の人やご家族を支援します
 - 「心のサポーター」養成制度を充実させます
- 防犯・防災・減災対策**
 - 防災拠点の機能強化・かけ地対策を推進します
 - 老朽化マンション・団地の再生円滑化を支援します
 - 地域防犯の強化で安全・安心な街をつくります
- 子育て支援策の推進**
 - 小児医療費助成制度の対象を高校3年生まで拡充します
 - 児童手当の所得制限を撤廃し18歳まで拡大します
 - 保育所・幼稚園の無償化実現を目指します
 - 放課後児童クラブの支援を大幅拡充し児童の健全な育成を支援します
- 磯子・横浜の都市力アップ**
 - 経済政策による安定財源のもとで災害対策や社会保障の充実を図ります
 - 行政の効率化で住民サービスを向上させます

たけだ勝久 オフィシャルサイト takeda-katsuhisa.com
たけだ勝久 検索

たけだ勝久プロフィール
*武田勝久 43歳、磯子区在住 ●福岡県立修猷館高校、九州大学農学部卒業 ●同大学院の微生物工学研究室にてバイオマス燃料に関する研究で修士課程修了 ●厚生労働省の登録検査機関に就職 ●参議院議員の公設秘書として国会事務所勤務 ●妻、長男、次男の4人家族 ●趣味:野球観戦、温泉巡り ●党本部青年局長

公明党公認 **たけだ勝久** (43歳) かつひさ

カジノとめた市民の力で **新しい市政をもっと前へ**

蓮池 やります!

学校給食 ・学校調理の中学校給食、給食費無償化

小児医療費 ・18歳まで無償化、出産費用ゼロ

特養ホーム ・待機期間短縮、補聴器補助

地域交通 ・バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実

気候危機 打再エネ・省エネで脱炭素、原発ゼロ

ジェンダー 平等 賃金格差解消、ハラメント・痴漢根絶

大型開発見直し ・不要不急な大型公共事業、誘致大企業への優遇見直し

開かれた議会へ ・政務活動費収支のネット公開、議員歳費の適正化検討

困っている人に寄りそい行動する
「住民のためによい仕事をしたい」差別や貧困のない社会ををめざし39年間自治体労働者として活動してきました。カジノストップ、山中市長誕生をめざし、磯子区で頑張ってきました。困った人を誰一人取り残さないが私の原点であり、私の信条です。

力点
・電柱の地下化を
・音響式信号機の設置を
・洋光台地域に移動図書館を

【蓮池ゆきおProfile】
*1952年横浜市生まれ、市立横浜商業高校(Y高)卒、神奈川大学第二法学部卒、1970年神奈川県庁入職、2009年退職、県職員労働組合総連合書記長、神奈川県自治体問題研究所副理事長など歴任、党磯子区委員長、磯子区生活と健康を守る会会長、家族は妻と保護猫、二人の娘は結婚・独立。・森3丁目在住

日本共産党 **蓮池 ゆきお**

新しい市政と政策実現へ

もっと良いヨコハマへ!

めざす! 磯子の未来

6つの重点政策

- 子育てしたいまち No.1磯子! 次世代を育むまちヨコハマ!**
- 長生きして良かった! 健康長寿! 都市ヨコハマ! 敬老バス無料化で活動範囲の拡大**
- 日本の教育都市ヨコハマ! 経済格差と学力格差が比例しないまちに学習の基礎基本の定着・デジタル教育の普及**
- 防災・減災対策を大幅に増強! 狭あい地域でも安心・安全のまちづくりを行います!**
- 駅周辺の活性化で暮らしやすい磯子! 区内各駅利用者の利便性を大幅に向上!**
- 次世代に(財政)負担を回さないヨコハマ! 行政サービスの「選択と集中」&「質の向上」**

国会議員秘書として培ってきた約20年の経験! 選挙区のみならずととも!

日々の活動はHP・FBをチェックして下さい!

ホームページ Facebook **Go** **しのはら 豪**

立憲民主党公認 **中山しんご** 45歳

責任が次代をひらく

4年間を振り返り、その先に
自民党市議団の政務調査会長、感染症対策チームの座長という職務を務めた貴重な経験を、横浜のさらなる発展につなげて参ります。

2019年度 安全・安心なまちづくり
超高齢化が進展する中、地域の移動手段としてのバスや乗合タクシーなどの導入に取り組み、台風の被災地に対する迅速な支援を実現し、市長に一層の防災力強化を訴える。

2020年度 感染症対策を推進
新型コロナ対策チームでは市民・事業者の方々の声を集約し、市医師会との情報共有を進め、横浜市とも連携して迅速な対応に努める。磯子区に新たな発熱外来を設置。

2021年度 脱炭素社会の実現へ
政務調査会長として横浜市における2050年までの脱炭素社会の実現を目指した「再エネ条例」の制定に尽力し、市内経済の循環と持続可能な発展につなげることも明記。

2022年度 子供の健やかな育ちを
子ども青少年・教育委員会の副委員長として、出産・子育て支援の充実、発達障害児への切れ目のない支援や中学校給食の全員喫食、特別支援教育の推進に取組む。

～人口減少社会に挑み、横浜の持続的な発展につなげる～

横浜における将来人口推計でも急激な少子高齢化による人口減少が予想され、社会保障費の増加と財源不足により、現在の行政サービスを維持することが困難となってきます。今後も都市機能を持続し発展につながる財政の実現に向け、不断の努力を続けて参ります。

経歴 昭和38年3月8日生まれ、屏風浦小、浜中、県立横浜立野高、駒澤大学卒、建設大臣小此木三郎秘書、衆議院議員小此木八郎公設秘書、平成19年横浜市議会議員初当選(現在4期) **現職** 自民党横浜市連副会長、横浜海洋少年団団長、ボイスアウト育成会長、区スポーツ協会加盟(野球、バスケットボール、綱引)各会長

詳しくは、<http://関勝則.com> を検索。フェイスブックやブログもご覧いただけます。

自民党公認 **関勝則** せきかつのり

地域が主役 いそご「元気力」

よしひで **菅義偉先生(第99代内閣総理大臣)からの学び、新たな決意で!**

「地方分権」、「企業を守る」そして「常在戦場」

未来に責任 10の政策

- 安全をつくる「防災・防犯対策」
- 未来につなぐ「子ども・子育て・青少年施策」
- 未来に開く「教育政策」
- 成長と雇用を創る「経済・中小企業政策」
- 住み続けたい「磯子のまちづくり」
- 地球にやさしい「環境政策」
- 誰もが安心「医療福祉政策」
- 生き生き躍動、「文化芸術・スポーツ政策」
- 市民に身近な「議会改革」
- 未来に責任、「行政運営」

・横浜市の特例市「特別自治市」の実現へ
・国と地方の税源配分の不均衡の是正を!
・子育てしたい街「よこはま」を
・横浜経済の回復は、中小事業者への投資喚起から!
・朝立ちは、「常在戦場」の原点

「当たり前」が通用する社会を創る!

●プロフィール●
1954年 東京都中央区に生まれる
1978年 京都大学法学部卒業 松下電器産業(現パナソニック)入社
1994年 労働組合役員(松下電器産業労働組合・横浜地域連合)
2008年 衆議院議員(第99代内閣総理大臣)菅義偉 秘書
2010年 株式会社サクラ(磯子区岡村)
2011年 横浜市議会議員選挙で当選(現在3期目)

自民党公認 **山本たかし** やまもと

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 **4月9日(日)** 午前7時～午後8時

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。
※詳細はホームページをご確認ください。



投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

みなさまのお役に立ちます!!

太田正孝

めざせ市議連続当選12期!!—磯子区民の声を市政へ



無所属 行政書士・社会福祉法人理事長
おたまたまさたか

1 子育てを応援します!

小学校同様の中学給食実施
出産費用の保険適用を進める

2 福祉・医療の充実

高齢者に幸せを! 福祉の充実
敬老パスの無料化

3 市の赤字の解消・減税

議員報酬を半額にする
市民税を減税・水道料金を減額

4 動物愛護推進

犬猫不妊去勢手術支援
犬及び猫の譲渡支援

5 市民の安全

災害情報の整備、急傾斜地対策
私道整備、信号機・カーミラーの整備

【プロフィール】
磯子小・岡村中・希望ヶ丘高・中央大に学ぶ。昭和54年初当選、地方自治功労により藍綬褒章受章。

推薦 磯子区医師会 推薦 横浜市獣医師連盟

QRコード: 太田正孝 web

私には夢がある。

子育て

全員喫食の中学校給食の早期開始
自校・親子方式で温かい給食
小中学校給食無償化!

保育の質向上へ 保育士の配置基準見直し、オムツの園処分、幼稚園のこども園移行支援

公立学校の先生を守れ! 教育者として人間らしい労働環境整備と部活動の地域移行支援

みんなの声を届けよう!

親ガチャにNO! 夢ガチャにYES! 中学生の塾や習い事助成制度を横浜でも


介護

逆介護保険の導入で介護現場のがんばりに報える仕組みづくりを推進

介護従事者の支援拡充を 介護従事者の腰を守る、スライディングシート導入支援等の支援拡充を!

訪問医療・介護の推進 高齢者の方々が「住み慣れた地域、わが家で安心して暮らせる」訪問医療・介護の推進

増税よりも「身を切る」改革!



さかい

日本維新の会
リョースク 亮介

さかい(酒井)亮介 プロフィール
1972(昭和47)年5月生 50歳 O型 中原幼稚園卒
前横浜市議員 / 元市会子ども青少年・教育委員
社会福祉連携推進法人 事務局長 / 慶応義塾大学中退
資格 ● 防災士、地域子育て支援士、介護福祉士実務者研修(旧ヘルパー1級)
地域 ● 岩崎学園付属磯子幼稚園 パパの会初代会長、元屏風浦小PTA委員長
趣味 ● キャンプ、ランニング、スポーツ観戦、読書 家族 ● 共働き妻と中学生の長男

私たちが推薦します!!
浅川 義治 松沢 成文 吉村 洋文 共日本維新の会 代表 推薦

やさしさは力 明るい未来のまちづくりを——

新時代の横浜市政は「れいわでかえる! いそごからかわる!」

やっけるふり、やっける感だけ出している「エア政治」には“活”を入れます!

子育て世代を手厚く支援、中学校給食は自校式へ
小中学校の給食費、中学校3年まで子ども医療費、高校学費を無償化。中抜き利権の温床になりかねない中学校給食のデリバリー併当は中止し完全な自校式・調理式へ。子ども食堂は公営化の必要があります。

教育現場の問題に全力で取り組みます
教育委員会および教育長が現場や保護者の意見を「聞かない行政」にならないよう、私自らパイプ役となってアクションにつながるよう目詰まりを無くし、清流化を図ります。

血税をむしばむ利権や悪政に斬り込みます
交通インフラも整備し入場者数をディズニーランド並に見込んで実現性が薄い2027年通称花博。三ツ沢にもう一つ新しいスタジアムを作る計画、再び浮上している山下埠頭IR開発、これらは今提案に目指すべき政策でしょうか。まず優先すべきは市民・区民の生活を支える政策です。

社会福祉をより充実させ安心安全なまちづくりを
今までこの街を支えてきた高齢者が安心安全に暮らせるまちづくり。介護保険料や自己負担金の引き下げ、マクロ経済スライドで引き下げられた年金は元に戻し、物価高対策としてさらなる上乗せが必要です。

労働環境の改善に全力で取り組みます
労働問題について、各雇用企業へ労働基準法や36協定などコンプライアンスを徹底させる法整備化。非正規社員も正社員と同様の手厚い保障を。


コロナやワクチンを今一度科学的に検証
コロナ騒動前の日常を取り戻すべく、厚生労働省や国立感染症研究所のエビデンスを基に学校の熱発やマスクの効果、ワクチン接種の是非などの科学的な検証をしていきます。

横浜からカルトをなくしていきます
横浜市議 85名に「旧統一教会と関係があったか」というアンケートに回答した議員は約半分! 多数の被害者を生み出し、社会的問題があるカルト集団とは、議員自らが脱落することを市議会で決議し、同時にカルト被害者の救済に関し、実効性のある市独自の取り組みを行います。

れいわ新選組での神奈川県“初”の公認候補!

市民目線の会社員兼市議をめざします!

神奈川県横浜市生まれ。磯子区在住。1996年 攻玉社高等学校を卒業後、デザイン専門学校を経て出版社・飲食店・印刷会社に勤務。ロスジェネ世代として就職超氷河期を経験したことから政治に関心を持つようになる。一掃政治を止め、市民・国民に向けたよりよい政策を行うために政治家になることを決意。40歳から始めた乗道は現在完成。横浜市磯子区の市政委員として活動中。



もりた

よへい 洋平

れいわ新選組公認 45歳

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時~午後8時

投票日に、投票所へ行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票 4月8日(土)まで

区役所投票所 午前8時30分~午後8時

臨時投票所 午前9時30分~午後8時

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。

※詳細はホームページをご確認ください。

